

平成19年 9月16日

「日本の底力」 －活力と安心への挑戦－

衆議院議員 麻生太郎

日本と日本政治の再生のため、今、視点の転換が必要です。

まずは、経済の発展のために必要だった構造改革によって生じた暮らしの不安と格差の解消を急がなければなりません。それが、活力があり、安心できる日本をつくるのです。

そのために、「改革」も必要です。同時に、弱者にも配慮した「思いやりの政治」を進めてゆかねばなりません。

決して困難を恐れてはいけません。この危機を乗り越え、国民の政治に対する信頼を回復するために、私は、責任を果たしてまいります。

【緊急課題】

暮らしや国際貢献など、喫緊の課題に全力を挙げて取り組みます。

1 暮らしの不安を解消します

年金記録漏れ問題を、速やかに解決します。

医者不足地域を解消します。

安心して子供を産み育てることができる環境をつくります。

2 格差を是正します

地域間格差を解消するため産業育成と企業誘致を推進します。

非正規雇用の待遇を改善し、最低賃金を引き上げます。

3 地方の振興

「地域の元気」を応援します。

地方へ産業を誘致し、雇用を創出します。

地方自治体の財源を拡充します。

4 国際貢献

テロとの戦いに屈しません。

5 透明な政治

政治資金の透明化をはかります。

「説明責任」を十分に果たしていきます。

【私の目指す日本】

私の目指す日本は、活力があり、安心できる社会です。

1 安心できる社会

社会保障や安全網を強化し、安心して暮らせる社会をつくります。

2 活力ある高齢社会

老若男女が元気に社会参加し、働きがいのある日本をつくります。

明るい活力ある高齢社会をつくります。

3 豊かさの実感できる社会

個人が豊かさを実感できない経済大国から脱皮します。

量の拡大から質の充実へ。住みたい日本をつくります。

中小・零細企業や農林水産業に従事する人々の痛みの解消に努めます。

4 . 自然と共生する社会

地球環境問題を経済と調和させながら解決し、人類の繁栄を永続性あるものとしします。

【基本政策】

将来を見すえた骨太の政策を、着実に進めます。

1 経済政策 - 着実な経済成長

持続的かつ安定した経済成長を目指します。

政策減税等で、日本の潜在力を活かす成長政策をとります。

景気回復と徹底した歳出削減の後に、必要ならば増税をお願いします。

2 社会保障 - 安心できる保障

安定的な年金財源を確保するため、国民的議論をすすめます。

安心できる介護保険制度にします。

3 教育改革 - 基礎教育の充実

義務教育を幼児期から行い、しつけや読み書きを徹底します。

教育現場の声をとりいれ、学校再生にとりくみます。

親の負担を軽減し、学校を各家庭が選べる仕組みにします。

4 外交施策 - 誇りと活力ある外交、国際貢献

日米同盟を基軸としつつ、アジアの安定を求めていきます。

法の支配や市場経済を安定させる「自由と繁栄の弧」構想をさらにすすめていきます。

洞爺湖サミットのメインテーマの環境問題は最優先課題として取り組みます。

【政治改革】

社会の変化に対応し、政策を早急に実現するため、政治と行政を改革します。

1 簡素で温かい政府

国民の期待に的確に応える、簡素で温かい政府を目指します。

2 地方分権

地方自治体が自ら地域経営できるよう、権限と財源を渡します。
地方自治体の意見を尊重し、地方分権を進めます。その際、地方にも無駄な歳出の削減を求めます。
その先に、道州制を目指します。

3 国会改革

国家政策の議論を充実するとともに、審議を効率化します。

4 自民党改革

内閣を党が支える機能を高めます。
全国幹事長会議の常設化など党本部と地方組織との連携を強めます。

5 強力な政治主導

強力な政治指導により、政策を実行します。
国民の意見に耳を傾け、衆知を集めます。

詳しくは、ホームページ「麻生太郎」<http://www.aso-taro.jp/>
「日本の底力」をご覧ください。